災害時における一時避難所としての使用に関する協定（案）

災害時における一時避難所としての使用に関し、門川町（以下「甲」という。）と○○○○○○（以下「乙」という。）との間において、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第１条 この協定は、門川町内において大規模な地震・津波・台風・洪水等による災害発生に際して、乙の協力を得て乙の所有する施設を一時避難所として町民を受け入れるにあたり、必要な事項を定めることを目的とする。

（一時避難所の指定及び住民への周知）第２条 災害時の認定は、甲が行う。

２ 甲は、この協定による施設を、民間協力による緊急一時避難所として位置付け、住民に周知する。

（使用施設）

第３条 乙は、次に掲げる施設（以下「使用施設」という。）を公共福祉の立場から一時避難所として住民に使用させるものとする。ただし、乙が被災した時はこの限りではない。

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名称 |  |
| 所 在 地 |  |
| 所 有 者 |  |
| 構 造 等 |  |
| 建 築 年 |  |
| 耐 震 性 |  |

（使用範囲）

第４条 一時避難所として使用する範囲は、以下のとおりとする。

|  |  |
| --- | --- |
| 避難場所 |  |
| 使用床面積 | ㎡ |
| 収容人員 | おおよそ 名 |

（施設変更の報告）

第５条 乙は、使用施設の増改築により、当該建物の面積等に変更が生じた場合、または何らかの事情により施設の使用が不可能となるときは、甲に連絡するものとする。

（一時避難所の開設）

第６条 甲は、次の場合、乙に対して第３条の施設を一時避難所として開設するように要請することができる。

1. 大規模な地震が起こり、津波が発生すると想定される時や、河川氾濫や台風、集中豪雨等により浸水する地域が発生する場合等、緊急に周辺住民の避難が必要となった場合。
2. その他、著しく住民の生命を脅かす事態になり、甲が乙の施設に避難させる必要があると認めた場合。
3. 前項の要請は、甲が乙に対し、文書（様式１号）または口頭（電話連絡を含む）で行うものとする。
4. ただし、前項の規定によらず、緊急を要する事態が発生したと乙が判断し、一時避難所の開設を行った場合には、甲にその旨を報告するものとする。

（避難者の誘導）

第７条 乙は、施設への避難者に対し、施設内への安全な誘導に努めるものとする。

（費用の負担）

第８条 当該施設の使用料は無料とする。

２ 当該施設を一時避難所として使用したことにより生じた費用、損害については、乙で処理するものとする。

（使用の禁止）

第９条 門川町内において震度６強以上の地震が観測された場合は、施設の安全が確認されるまで使用を禁止するものとする。

（使用期間）

第１０条 一時避難所の使用期間は、第６条の開設から津波・高潮あるいは洪水にかかる気象警報が解除され、浸水被害の恐れがなくなるまでの間とする。（一時避難所の閉鎖）

第１１条 第６条に基づき一時避難所としての使用を閉鎖する場合は、甲は乙に対し、その旨を連絡し、合わせて文書（様式２号）にて通知する。

（連絡責任者）

第１２条 この協定に関する連絡責任者は、甲においては総務課消防防災係長、乙においては○○○○ ○○○○○とする。

（協定の期間）

第１３条 この協定の期間は、協定締結の日から当該年度末の３月３１日を初年度の最終日とし、以後は４月１日に始まり、翌年の３月３１日までとする。ただし、期間満了の日（３月３１日）の１ヶ月前までに、甲乙いずれからも本協定を解除する旨の申出がない場合には、さらに、１年延長するものとし、以後はこの例により処理していくものとする。

（協議）

第１４条 この協定に定めのない事項、またはこの協定の解釈について疑義が生じた場合には、その都度、甲乙協議して定めるものとする。

本協定締結の証として本書２通を作成し、甲・乙記名押印の上、各時その１通を保有する。

令和 年 月 日

「甲」宮崎県東臼杵郡門川町平城東１番１号

門川町

　　　　　　　　　　　　 門川町長

「乙」

様式第１号

門総発第　　　 号

令和 　年 　月 　 日

様

門川町長

# 一時避難所開設要請書

「災害時における一時避難所としての使用に関する協定」に基づき、一時避難所の開設について、下記のとおり要請します。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 日 | 時 | 令和 年 月 日 時 分 | | |
| 場 | 所 | 名 | 称 | ： |
|  |  | 住 | 所 | ： |
| 内 | 容 | 一時避難所の開設 | | |
| その他 | |  | | |

＜要請担当者＞ 門川町総務課消防防災係長 ㊞

電話 － －

様式第２号

門総第　　 　 　　号

令和 　年 　月 　日

様

門川町長

# 一時避難所使用終了連絡書

「災害時における一時避難所としての使用に関する協定」に基づき、一時避難所としての使用終了について、下記のとおり連絡します。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 日 | 時 | 令和 年 月 日 時 分 | | |
| 場 | 所 | 名 | 称 | ： |
|  |  | 住 | 所 | ： |
| 内 | 容 | 一時避難所の閉鎖 | | |
| その他 | |  | | |

＜要請担当者＞ 門川町総務課消防防災係長

電話 － －